

地方議会でガザ決議

すべての暴力を非難

北海道旭川市議会は
一曰、日本共産党市議
団が提案した「イスラ
エルとパレスチナの市
といえども、国連法を完全順
守し、暴力行為を中心
すべきであると求めて
います。

國を手こしもを絶つたす
べての暴力行為を非難
し、即時停戦を求める
決議」を全会一致で可
決しました。イスラエルと
ハマスの双方をは
じめすべての当事者が
國民が、わざわざ懲戒
と次第から免かれ、平
和のうちだと生存する権
利を有する」と宣言す
る憲法を持つ日本が國
連憲章と國際法を基礎
に國際社会との緊密な

即時停戦・人質解放を

横浜市議会で全会一致可決

即時停戦・人質解放を

日本共产党の吉田靖彦市議団長は「母艦まで踏み込んだ先進的な内容で、全会一致での可決は喜ばしい。国はしっかりと受け止めて国際社会に働きかけてほしい」と語っています。

ナ自治区ガザ地区での武力衝突により「一般市民、特に子どもたちに大きな犠牲が生じていることは悲惨で悲劇的な状況」だとして、「人道危機改善に向けては本格的な停戦、事態の鎮静化が必要」と訴えていました。

そこで、**も早い事態の解決、改善を求める**と表明し、**▽人道目的の即時停戦及び人質の即時解放▽国際法・国際人道法の順守▽ガザ地区における人道危機を改善するための人道支援物資の供給▽戦闘地域の不拡大**を決議しました。